



安積山

郡山市立日和田小学校

学校便り No.27

令和4年7月5日

文責：校長 伊藤孝行

7月5日は校地内安全点検の日です。

2012年7月5日から、もう10年になります。当時2年生だったあの子が生きていれば高校3年生になっているはずです。

保護者の皆様の記憶にあるでしょうか？

2012年7月5日に、郡山市内小学校の校地内で交通死亡事故が起きました。

この死亡事故は、登校して玄関付近にいた2年生の男の子が、忘れ物を届けに来た保護者の車にひかれて亡くなったという事故です。

被害者が児童、加害者が同じ学校の保護者というとても悲惨な事故でした。

それ以来、郡山市では7月5日を「校地内安全点検の日」として、この悲惨な事故を繰り返さないように語り継いできました。

また、「歩車分離」といって、歩行者(子ども)と車が一緒にならないよう動線を分け、安全を確保するようになりました。本校では、7:30～8:30の登校時間帯、学校前の道路が進入禁止になっているのはそのためです。

朝の進入禁止の時刻は多くの保護者の皆様に守っていただき、子どもたちは安全に登校できていますことに感謝申し上げます。

「愉快犯」には負けないぞ！

6月3日にも誘拐予告メールがありましたが、7月5日誘拐予告のメールが市に届きました。

最悪の事態を想定して、今回も安全確保のため教員付き添いのもと集団下校を行いました。

集団下校に当たっては、11日(月)に予定されていた校外子ども会を1週間繰り上げ、危険箇所の確認や下校時の注意事項の確認などを行いました。

今後も緊急事態や天候悪化等の際は、教員付き添いで集団下校を行います。集団下校に当たっては、事前に下校先の確認を行います。特に、下校先が、自宅や学童保育以外の場所になる場合は、必ず担任まで下校先をお知らせください。ご協力をお願いいたします。

学校や市などに誘拐予告や爆破予告などのメールを送り、関係者が慌てる様子を見て楽しむ犯罪者を「愉快犯」と言います。

こんなことで喜んでいる犯人の思うようにならないよう、今回の集団下校は、「いざというときの訓練ができた」と思いましょう。

今日から学期末短縮となります。

今日から学期末短縮となり、子どもたちの下校時刻が早まります。詳しくは各学年のお便りでご確認ください。

各種事故防止の点から、子どもたちには以下の指導を行っています。

- ① 自転車に乗る時は、ヘルメットを被り交通ルールを守る。特に、一旦停止の印がある場所では必ず止まって安全確認を行う。
- ② 出かける時は、防犯ブザーやホイッスルを身に付け、すぐに使えるようにしておく。
- ③ 5時には家に帰っている。
- ④ おとながいない家では遊ばない。
- ⑤ 駐車場やよその家の庭では遊ばない。

放課後の子どもたちの行動について

放課後の子どもたちの遊び方について、心配された地域の方から電話をいただいています。



- * 勝手に庭に入り込んで遊んでいて、注意しても素直に聞きません。
- * ボール遊びをしていて、道路にボールが飛び出して危険です。
- * お店などの駐車場で大勢集まって、長い時間話しているのを見かけます。

地域の方は、子どもたちを見守ってくれていますので、心配をかけないよう安全な行動をとってほしいと思います。